

2019年3月8日

お客さまへ

百五銀行

「改元に関わる各種対応について」

平素より百五銀行をお引立ていただき、誠にありがとうございます。
さて、2019年5月1日の新天皇即位にともない、改元が行われるため、各種対応について以下のとおりご案内いたします。
当行ではお客さまに極力ご不便をおかけすることがないように準備を進めておりますが、一部やむをえずお客さまにお手数をおかけする場合がございます。何卒ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申しあげます。

■ 改元に関する Q & A

Q 1 新元号の帳票・書式を改元後にすぐに使用できますか

A 1

新元号の帳票・書式をご用意するまで一定のお時間をいただきます。
大変申し訳ございませんが、ご理解いただきますようお願い申しあげます。

Q 2 「平成」表記の帳票・書式は改元後も使用できますか

A 2

2019年5月以降も、「平成」表記の帳票をご使用いただけます。
ご使用の際は、「平成」に二重線を引き、新元号をご記入ください。
なお、訂正印の押印は原則不要です。

【例】2019年6月4日の日付を記入する場合

〇〇(新元号) 〇〇(新元号)
~~平成~~1年6月4日 ~~平成~~元年6月4日

なお、法令などの規定により、上記以外の記入方法になる場合もございますのでご了承ください。

Q 3 西暦を使用できますか

A 3

帳票には「 年 月 日」のように和暦表示がないものもあります。
この場合、和暦・西暦のどちらでもご使用いただけます。

【例】2019年6月4日の日付を記入する場合

「〇〇(新元号)元年6月4日」、「〇〇(新元号)1年6月4日」、「2019年6月4日」